

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名	
						根こぶ病	白さび病
1	ネビジン粉剤		普	フルスルファミド	36	○	-
2	ビシロックフロアブル		普	ピカルプトラゾクス	U17	-	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(こまつな、チンゲンサイ、タアサイ、みずなを除く)－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名
						白さび病
1	アミスター20フロアブル		普	アゾキシストロビン	11	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(ケール、こまつな、みずな、のざわな、なばな、みずかけなを除く)－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名
						根こぶ病
1	フロンサイド粉剤		普	フルアジナム	29	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(なばな類を除く)－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名
						白さび病
1	ランマンフロアブル		普	シアゾファミド	21	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(のざわなを除く)－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名	
						白さび病	軟腐病
1	ヨネボン水和剤		普	ノニルフェノールスルホン酸銅	M1	○	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名							
						キスジノミハムシ	コナガ	アブラムシ類	ハスモンヨトウ	ハモグリバエ類	アオムシ	マメハモグリバエ	ネキリムシ類
1	アクセルフロアブル	抑制	普	メタフルミゾン	22B	○	○	-	○	-	-	-	-
2	アニキ乳剤		普	レピメクチン	6	○	○	-	○	○	-	-	-
3	トランスフォームフロアブル		普	スルホキサフロル	4C	-	-	○	-	-	-	-	-
4	フォース粒剤	抑制	劇	テフルトリン	3A	○	-	-	-	-	-	-	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(こまつな、チンゲンサイ、なばな類、非結球はくさい、非結球メキャベツを除く)－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名
						コナガ
1	コテツフロアブル		劇	クロルフェナピル	13	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(こまつな、みずな、ケール、ひろしまなを除く)－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名		
						キスジノミハムシ	ケラ	ネキリムシ類
1	ダイアジノン粒剤5		普	ダイアジノン	1B	○	○	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(こまつな、みずな、なばな類を除く)－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名		
						コナガ	アブラムシ類	アオムシ
1	ブレオフロアブル		普	ピリダリル	un	○		

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(こまつなを除く)－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名		
						コナガ	アブラムシ類	アオムシ
1	ベリマークSC	抑制	普	シアントラニリプロール	28	○	○	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(チンゲンサイを除く)－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名		
						アブラムシ類	シキスジノミハム	コナガ
1	アルバリン粒剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	○	○	-
3	スタークル粒剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	○	○	-
5	モスピラン粒剤	抑制	普	アセタミプリド	4A	○	-	○
6	モスピラン顆粒水溶剤	抑制	劇	アセタミプリド	4A	○	○	-

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(チンゲンサイ、畑わさびを除く)－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名	
						アブラムシ類	シキスジノミハム
1	アルバリン顆粒水溶剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	○	○
2	スタークル顆粒水溶剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	○	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(なばな類を除く)－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名		
						コナガ	アオムシ	マメハモグリバエ
1	カスケード乳剤	抑制	普	フルフェノクスロン	15	○	○	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(なばな類、のざわな、チンゲンサイ、こまつなを除く)－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名							
						アオムシ	アザミウマ類	コナガ	ハイマダラノメイガ	ハスモンヨトウ	ハモグリバエ類	ヨトウムシ	
1	アフーム乳剤	抑制	普	エマメクチン安息香酸塩	6	○	○	○	○	○	○	○	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類(みずな、非結球はくさいを除く)－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名					
						アオムシ	アザミウマ類	コナガ	ハイマダラノメイガ	ハモグリバエ類	ヨトウムシ類
1	スピノエース顆粒水和剤	抑制	普	スピノサド	5	○	○	○	○	○	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－非結球メキャベツ－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県 指定	製剤 毒性	有効成分の種類	作用機構 分類	病害虫雑草名		
						ア ブ ラ ム シ 類	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	ヨ ト ウ ム シ
1	アドマイヤーフロアブル		劇	イミダクロプリド	4A	○	-	-
2	アフーム乳剤	抑制	普	エマメクチン安息 香酸塩	6	-	○	-
3	オンコル粒剤5		普	ベンフラカルブ	1A	○	-	-
4	コテツフロアブル		劇	クロルフェナピル	13	-	○	-
5	スピノエース顆粒水和剤	抑制	普	スピノサド	5	-	-	○
6	モスピラン顆粒水溶剤	抑制	劇	アセタミプリド	4A	○	-	-

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－こまつな－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県 指定	製剤 毒性	有効成分の種類	作用機構 分類	病害虫雑草名		
						ア ブ ラ ム シ 類	コ ナ ガ	ア オ ム シ
1	アクタラ粒剤5	抑制	普	チアメトキサム	4A	○	-	-
2	アクタラ顆粒水溶剤	抑制	普	チアメトキサム	4A	○	-	-
3	アフーム乳剤	抑制	普	エマメクチン安息 香酸塩	6	-	○	-
4	コテツフロアブル		劇	クロルフェナピル	13	-	○	○
5	ジェイエース粒剤		普	アセフェート	1B	○	-	-

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－チンゲンサイ－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名	
						白さび病	軟腐病
1	アミスター20フロアブル		普	アゾキシストロピン	11	○	-
2	スターナ水和剤		普	オキシリニック酸	31	-	○
3	ユニフォーム粒剤		普	【*1】	11、4	○	-

【\*1】1.アゾキシストロピン 2.メタラキシル及びメタラキシルM

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－チンゲンサイ－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名				
						アブラムシ類	ハモグリバエ類	アオムシ	コナガ	キスジノミハムシ
1	アクタラ粒剤5	抑制	普	チアメトキサム	4A	○	○	-	-	-
2	アクタラ顆粒水溶剤	抑制	普	チアメトキサム	4A	○	-	-	-	-
3	アグロスリン乳剤	抑制	劇	シベルメトリン	3A	○	-	○	-	-
4	アフーム乳剤	抑制	普	エマメクチン安息香酸塩	6	-	-	○	○	-
5	アルバリン粒剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	○	-	-	-	○
6	アルバリン顆粒水溶剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	○	-	-	-	○
7	コテツフロアブル		劇	クロルフェナピル	13	-	-	-	○	-
8	ジェイエース水溶剤		普	アセフェート	1B	○	-	-	-	-
9	ジェイエース粒剤		普	アセフェート	1B	○	-	-	-	-
10	スタークル粒剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	○	-	-	-	○
11	スタークル顆粒水溶剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	○	-	-	-	○
12	ダントツ水溶剤	抑制	普	クロチアニジン	4A	○	○	-	-	-
13	パダンSG水溶剤	抑制	劇	カルタップ	14	-	○	-	○	○
14	モスピラン粒剤	抑制	普	アセタミプリド	4A	○	-	○	○	○
15	モスピラン顆粒水溶剤	抑制	劇	アセタミプリド	4A	○	-	-	-	○

## 13-(30) チンゲンサイ

(野菜類、葉菜類、非結球あぶらな科葉菜類、あぶらな科野菜に登録のある農薬も使用可能)

病害虫名	防除方法	参考事項
べと病 白さび病	生育期 1. 発病株は除去して、ほ場外に持ち出し処分する。 2. ハウス栽培は多湿にならないよう換気する。	・低温・多湿で発病が多い。
軟腐病	植付前 アブラナ科野菜の連作を避ける。 生育期 発病株は早期に抜き取り処分する。	・高温・多湿で発病が多い。
斑点細菌病	植付前 連作を避ける。 生育期 1. 健全な苗を定植する。 2. 多湿にならないようにハウスの換気に注意する。 3. 発病株は早期に抜き取り処分する。	・冬～春先に出荷する作型で発病が多い。 ・病原菌は収穫期に芯腐れ症状を引き起こす。育苗中の苗に斑点が見られる場合もある。
根こぶ病	植付前 1. 石灰類により土壌酸度を矯正する。 2. 低湿地での作付けを避け、排水を良好にする。 3. アブラナ科野菜の連作を避ける。	・土壌が酸性に傾くと発病しやすい。
アザミウマ類 ハモグリバエ類 キスジノミハムシ	生育期 1. ほ場周辺の除草をする。 2. 防虫ネット被覆により侵入を防ぐ。 (防虫ネットによる防除の項参照) 収穫後 収穫残さは、ほ場に残さないようにする。	・アザミウマ類・キスジノミハムシは高温・乾燥で発生が多い。



## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－のざわな－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名		
						べと病	軟腐病	白さび病
1	ストロビーフロアブル		普	クレソキシムメチル	11	○	-	-
2	ヨネポン水和剤		普	ノニルフェノールスルホン酸銅	M1	-	○	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－のざわな－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名			
						アブラムシ類	アオムシ	コナガ	ヨトウムシ
1	アクタラ粒剤5	抑制	普	チアメトキサム	4A	○	-	-	-
2	アフーム乳剤	抑制	普	エマメクチン安息香酸塩	6	-	○	○	-
3	トアローフロアブルCT		-	BT	11A	-	-	-	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－みずな－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名		
						立枯病	炭疽病	尻腐病
1	ダコニール1000		普	TPN	M5	○	-	-
2	ベンレート水和剤		普	ベノミル	1	-	○	-
3	リゾレックス粉剤		普	トルクロホスメチル	14	-	-	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－みずな－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名					
						アブラムシ類	ダイコンハムシ	ヤサイゾウムシ	コナガ	アオムシ	ハモグリバエ類
1	アディオオン乳剤	抑制	普	ペルメトリン	3A	○	○	○	-	○	-
2	アドマイヤーフロアブル		劇	イミダクロプリド	4A	○	-	-	-	-	-
3	スピノエース顆粒水和剤	抑制	普	スピノサド	5	-	-	-	○	○	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－なばな類－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県 指定	製剤 毒性	有効成分の種類	作用機構 分類	病害虫雑草名		
						軟腐病	白さび病	根こぶ病
1	ランマンフロアブル		普	シアゾファミド	21	-	○	○
2	ヨネボン水和剤		普	ノニルフェノールスルホン酸銅	M1	○	○	-

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－なばな類(なばな、みずかけなを除く)－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県 指定	製剤 毒性	有効成分の種類	作用機構 分類	病害虫雑草名
						根こぶ病
1	ネビジン粉剤		普	フルスルファミド	36	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－なばな類(なばなを除く)－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県 指定	製剤 毒性	有効成分の種類	作用機構 分類	病害虫雑草名			
						べと病	黒斑病	白さび病	白斑病
1	ダコニール1000		普	TPN	M5	○	○	○	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－なばな類－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名									
						アブラムシ類	アオムシ	コナガ	ハイマダラノメイガ	ハスモンヨトウ	ヨトウムシ	ネキリムシ類	ハモグリバエ類	ヨトウムシ類	キスジノミハムシ
1	アフーム乳剤	抑制	普	エマメクチン安息香酸塩	6	-	○	○	○	○	○	-	-	-	-
2	ウララDF		普	フロニカミド	29	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	オルトラン粒剤		普	アセフェート	1B	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	ガードベイトA	抑制	普	ペルメトリン	3A	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-
5	カスケード乳剤	抑制	普	フルフェノクスロン	15	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-
6	スカウトフロアブル	抑制	劇	トラロメトリン	3A	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-
7	ディアナSC		普	スピネトラム	5	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-
8	プリロツソ粒剤オメガ	抑制	普	シアントラニプロール	28	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	プレバソンフロアブル5	抑制	普	クロラントラニプロール	28	-	○	○	-	○	-	-	-	-	-
10	モスピラン顆粒水溶剤	抑制	劇	アセタミプリド	4A	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－なばな類(はなっこりー、なばなを除く)－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名		
						ケラ	コガネムシ類幼虫	ネキリムシ類
1	ダイアジノン粒剤5		普	ダイアジノン	1B	○	○	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－なばな類－なばな－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名				
						白さび病	べと病	黒斑病	白斑病	根こぶ病
1	ストロビーフロアブル		普	クレソキシムメチル	11	○	-	-	-	-
2	ダコニール1000		普	TPN	M5	○	○	○	○	-
3	ネビジン粉剤		普	フルスルファミド	36	-	-	-	-	○

## 野菜類－葉菜類－非結球あぶらな科葉菜類－なばな類－なばな－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名			
						アブラムシ類	ケラ	コガネムシ類幼虫	アオムシ
1	アグロスリン水和剤	抑制	劇	シベルメトリン	3A	○	-	-	-
2	ダイアジノン粒剤5		普	ダイアジノン	1B	-	○	○	-

## 野菜類－葉菜類－レタス類－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県 指定	製剤 毒性	有効成分の種類	作用機構 分類	病害虫雑草名
						腐 敗 病
1	クプロシールド		普	銅	M1	○

## 野菜類－葉菜類－レタス類－レタス－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名						
						腐敗病	すす枯病	灰色かび病	菌核病	べと病	斑点細菌病	軟腐病
1	Zボルドー		普	銅	M1	○	-	-	-	-	-	-
2	アグリマイシン-100		普	1.オキシテトラサイクリン 2.ストレプトマイシン	41、25	○	-	-	-	-	-	-
3	アグレプト水和剤		普	ストレプトマイシン	25	○	-	-	-	-	-	-
4	アフエットフロアブル		普	ペンチオピラド	7	-	○	○	○	-	-	-
5	アミスター20フロアブル		普	アゾキシストロビン	11	-	○	○	○	○	-	-
6	オリゼメート粒剤		普	プロベナゾール	P2	○	-	-	-	-	○	-
7	オルフィンフロアブル		普	フルオピラム	7	-	-	○	○	-	-	-
8	オロンディスウルトラSC		普	1.オキサチアピプロリン 2.マンジプロパミド	49,40	-	-	-	-	○	-	-
9	カスミンボルドー		普	1.カスガマイシン 2.銅	24、M1	○	-	-	-	-	○	-
10	カセット水和剤		普	1.オキシリニック酸 2.カスガマイシン	31、24	○	-	-	-	-	○	○
11	カッパーシン水和剤		普	1.カスガマイシン 2.銅	24、M1	○	-	-	-	-	○	-
12	カンタスドライフロアブル		普	ボスカリド	7	-	-	○	○	-	-	-
13	キノンドーフロアブル		普	有機銅	M1	○	-	-	-	-	○	○
14	ザンプロDMフロアブル		普	1.アメクトラジン 2.ジメトモルフ	45、40	-	-	-	-	○	-	-
15	シグナムWDG		普	1.ピラクロストロビン 2.ボスカリド	11、7	-	○	○	○	○	-	-
16	ジャストフィットフロアブル		普	【*1】	11、7	-	-	-	-	○	-	-
17	スターナ水和剤		普	オキシリニック酸	31	○	-	-	-	-	○	○
18	スミブレンド水和剤		普	1.ジエトフェンカルブ 2.プロシミドン	10、2	-	-	○	○	-	-	-
19	ゾーベック エンカンティア SE		普	オキサチアピプロリン ファモキサドン	49、11	-	-	-	-	○	-	-
20	ダコニール1000		普	TPN	M5	-	○	○	-	○	-	-
21	ドキリンフロアブル		普	有機銅	M1	○	-	-	-	-	-	○
22	トップジンM水和剤		普	チオファネートメチル	1	-	○	○	○	-	-	-
23	ナレート水和剤		普	1.オキシリニック酸 2.有機銅	31、M1	○	○	-	-	-	○	○

【\*1】1.フルオピコリド 2.ベンチアバリカルブイソプロピル

## 野菜類－葉菜類－レタス類－レタス－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名						
						腐敗病	すそ枯病	灰色かび病	菌核病	べと病	斑点細菌病	軟腐病
24	ネクスターフロアブル		普	イソピラザム	7	-	○	○	○	-	-	-
25	バリダシン液剤5		普	バリダマイシン	U18	○	○	-	-	-	-	○
26	パレード20フロアブル		普	ピラジフルミド	7	-	○	○	○	-	-	-
27	ピシロックフロアブル		普	ピカルブトラゾクス	U17	-	-	-	-	○	-	-
28	ファンタジスタ顆粒水和剤		普	ピリベンカルブ	11	-	○	○	○	-	-	-
29	フロンサイド粉剤		普	フルアジナム	29	-	○	-	-	-	-	-
30	ベルコート水和剤		普	イミノクタジン	M7	-	-	○	○	-	-	-
31	ベンレート水和剤		普	ベノミル	1	-	○	○	○	-	-	-
32	ポリオキシシンAL水溶剤		普	ポリオキシシン	19	-	-	-	○	-	-	-
33	モンカットフロアブル40		普	フルトラニル	7	-	○	-	-	-	-	-
34	ヨネポン水和剤		普	ノニルフェノールスルホン酸銅	M1	○	-	-	-	○	○	○
35	ランマンフロアブル		普	シアゾファミド	21	-	-	-	-	○	-	-
36	リゾレックス水和剤		普	トルクロホスメチル	14	-	○	-	-	-	-	-
37	レーバスフロアブル		普	マンジプロパミド	40	-	-	-	-	○	-	-
38	ロブラール水和剤		普	イブロジオン	2	-	○	○	○	-	-	-



## 野菜類－葉菜類－レタス類－レタス－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県 指定	製剤 毒性	有効成分の種類	作用機構 分類	病害虫雑草名											
						ア ブ ラ ム シ 類	ナ モ グ リ バ エ	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	オ オ タ バ コ ガ	ネ キ リ ム シ 類	ヨ ト ウ ム シ	ハ モ グ リ バ エ 類	ネ グ サ レ セ ン チ ユ ウ	ナ メ ク ジ 類	ウ ワ バ 類	ア ザ ミ ウ マ 類	
1	アクタラ粒剤5	抑制	普	チアメトキサム	4A	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	アクタラ顆粒水溶剤	抑制	普	チアメトキサム	4A	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	アドマイヤーフロアブル		劇	イミダクロプリド	4A	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	アニキ乳剤		普	レピメクチン	6	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
5	アフーム乳剤	抑制	普	エマメクチン安息香 酸塩	6	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
6	アルバリン粒剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	アルバリン顆粒水溶剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	ウララDF		普	フロニカミド	29	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	ガードベイトA	抑制	普	ペルメトリン	3A	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-
10	カスケード乳剤	抑制	普	フルフェノクスロン	15	-	-	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-
11	カルホス微粒剤F		劇	イソキサチオン	1B	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-
12	グレーシア乳剤	抑制	普	フルキサメタミド	30	-	○	○	○	-	○	-	-	-	-	-	○
13	コテツフロアブル		劇	クロルフェナピル	13	-	○	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-
14	ジュリボフロアブル	抑制	普	1. クロラントラニリプロール 2. チアメトキサム	28、4A	○	○	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-
15	スタークル粒剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	スタークル顆粒水溶剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	スピノエース顆粒水和剤	抑制	普	スピノサド	5	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	-	-
18	ダイアジノン粒剤5		普	ダイアジノン	1B	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-
19	ダントツ水溶剤	抑制	普	クロチアニジン	4A	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
20	ダントツ粒剤	抑制	普	クロチアニジン	4A	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	ディアナSC		普	スピネトラム	5	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-	-	○
22	トランスフォームフロアブル		普	スルホキサフロル	4C	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	トルネードエースDF	抑制	普	インドキサカルブ及びインド キサカルブMP	22A	-	-	○	○	-	○	-	-	-	-	○	-

## 野菜類－葉菜類－レタス類－レタス－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県 指定	製剤 毒性	有効成分の種類	作用機構 分類	病害虫雑草名										
						ア ブ ラ ム シ 類	ナ モ グ リ バ エ	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	オ オ タ バ コ ガ	ネ キ リ ム シ 類	ヨ ト ウ ム シ	ハ モ グ リ バ エ 類	ネ グ サ レ セ ン チ ユ ウ	ナ メ ク ジ 類	ウ ワ バ 類	ア ザ ミ ウ マ 類
24	ネキリエースK		普	イソキサチオン	1B	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-
25	ネマキック粒剤		普	イミシアホス	1B	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-
26	ハクサップ水和剤	抑制	劇	1. フェンバレレート 2. マラソン	3A、1B	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-
27	パダンSG水溶剤	抑制	劇	カルタップ	14	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-
28	ハチハチフロアブル	抑制	劇	トルフェンピラド	I:21A F:39	○	○	-	-	-	-	-	-	○	-	-
29	フェニックス顆粒水和剤	抑制	普	フルベンジアミド	28	-	-	○	○	-	○	-	-	-	○	-
30	プレオフロアブル		普	ピリダリル	un	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	○
31	プレバソンフロアブル5	抑制	普	クロラントラニプロール	28	-	-	○	○	○	○	-	-	-	-	-
32	ブロフレアSC	抑制	普	ブロフラニリド	30	-	-	○	○	-	○	-	-	-	○	-
33	ベストガード水溶剤		普	ニテンピラム	4A	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34	ベストガード粒剤		普	ニテンピラム	4A	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
35	ベリマークSC	抑制	普	シアントラニプロール	28	○	-	○	○	-	○	-	-	-	○	-
36	モスピラン粒剤	抑制	普	アセタミプリド	4A	○	○	-	○	-	○	-	-	-	-	-
37	モスピラン顆粒水溶剤	抑制	劇	アセタミプリド	4A	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	モベントフロアブル		普	スピロテトラマト	23	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
39	ヨーバルフロアブル	抑制	普	テトラニプロール	28	○	-	○	○	-	○	-	-	-	○	-
40	ランネット45DF	重点	劇	メソミル	1A	○	-	-	○	-	○	-	-	○	-	-
41	リーフガード顆粒水和剤		劇	チオシクラム	14	○	○	-	-	-	-	-	-	○	-	○

各論作成日:2022年11月1日 必ずラベルを確認してから農薬を使用してください。

13-(36) レタス（野菜類、葉菜類、レタス類に登録のある農薬も使用可能）

病害虫名	防除方法	参考事項
菌核病	植付前 1. 多発ほ場での連作を避ける。 2. 全面マルチ栽培を行う。 生育期 被害株は菌核を残さないように除去し、ほ場外へ搬出して処分する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本病は多犯性の病害である。</li> <li>・土壌中の菌核が子葉のう盤を形成し、胞子が飛散して伝染する。また、菌糸の接触でも伝染する。</li> <li>・平均気温 15～20℃で発病が多いが、5～10℃でも条件により多発する。25℃以上では少ない。</li> <li>・曇雨天が続き湿度が高いと発病が多くなる。</li> </ul>
すそ枯病	播種前、植付前 1. 育苗資材の洗浄、消毒を徹底する。 （資材消毒の項参照） 2. 連作を避ける。 3. 全面マルチ栽培を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病原菌の生育適温は 24℃で、最高 40～42℃、最低 13～15℃である。</li> <li>・病原菌は土中にいて、土が葉や株元にかかると伝染する。そのため、深植えや中耕除草の際に、株に土がかかると発病が多くなる。</li> </ul>
腐敗病	植付前 多発ほ場での連作を避ける。 生育期 被害株はできるだけほ場外へ搬出して処分する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高温期の作型で雨が多いと発病が多くなる。</li> <li>・低温期は、凍霜害を受けると感染して発病する。</li> </ul>
斑点細菌病	植付前 1. 多発ほ場での連作を避ける。 2. 全面マルチ栽培を行う。 生育期 被害株はできるだけほ場外へ搬出して処分する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病原菌は被害残渣とともに土壌中に残る。</li> <li>・気温がやや低く雨の多いときに、発病が多くなる。</li> </ul>
べと病	育苗期 1. 換気をよくし、過湿にならないように注意する。 2. 発病株は早期に抜き取り処分する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病原菌は被害残渣とともに土壌中に残る。</li> <li>・春や秋の低温期に雨が多いと発病する。</li> </ul>
根腐病	植付前 1. 連作を避ける。 2. 盛夏期の栽培を避ける。 3. 育苗資材の洗浄、消毒を徹底する。 （資材消毒の項参照） 4. 病原菌レースに応じた耐病性品種を使用する。 5. 土壌消毒を行う。（土壌くん蒸剤の項参照） 生育期 1. 発病株は直ちに抜き取りほ場外へ搬出して処分する。 2. 被害が多く抜き取りが困難な場合は早めにすき込む。 3. 発生ほ場の土壌を未発生ほ場に移動させない。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・発病ほ場での作業は最後に行う。</li> <li>・作業機等はほ場内で巡回し、土壌を外に出さない。</li> <li>・作業後、作業機等に付着した土壌はほ場内で落とす。</li> <li>・ほ場周辺にグリーンベルトを設置する。</li> <li>・休耕地には麦類を栽培する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本病は土壌伝染性の病害である。</li> <li>・高温期の作型で発病が多くなる。</li> <li>・土壌消毒後は病原菌汚染土壌を持ち込まない。</li> <li>・根腐病レースに対する主な耐病性品種                          （各種苗会社発表データによる）                          ○レース 1                          スターレイ、Vレタス、フリフリッカー                          ○レース 2                          インターセプト、サマーガイ、メルカド、シーカー、サーマルスター                          ○レース 1・2                          タフV、オアシス、アリスト、ツインセット、パスポート、ブルラッシュ、ペネトレイト、チアフル</li> </ul>
モザイク病	生育期 1. 育苗は、寒冷紗等でアブラムシ類の飛来を防ぐ。 2. 発病株を早期に抜き取り処分する。 3. アブラムシ類の防除を行う。 （野菜・花きのウイルス病防除対策の項参照）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CMVによる発病が多い。</li> <li>・レタスモザイクウイルス（LMV）は、種子およびアブラムシにより伝染する。</li> </ul>

各論作成日:2022年11月1日 必ずラベルを確認してから農薬を使用してください。

病害虫名	防除方法	参考事項
黒根病	植付前 1. 連作を避ける。 2. 盛夏期の栽培を避ける。 3. 育苗資材の洗浄、消毒を徹底する。 (資材消毒の項参照) 4. 土壌消毒を行う。(土壌くん蒸剤の項参照) 生育期 1. 発病株は直ちに抜き取りほ場外へ搬出して処分する。 2. 被害が多く抜き取りが困難な場合は早めにすき込む。 3. 発生ほ場の土壌を未発生ほ場に移動させない。 ・発病ほ場での作業は最後に行う。 ・作業機等はほ場内で巡回し、土壌を外に出さない。 ・作業後、作業機等に付着した土壌はほ場内で落とす。 ・ほ場周辺にグリーンベルトを設置する。 ・休耕地には麦類を栽培する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本病は土壌伝染性の病害である。</li> <li>・高温期の作型で発病が多くなる。</li> <li>・乾燥が続くと地上部の生育抑制が助長される。</li> <li>・曇雨天、低温が続くと症状が出にくい。</li> <li>・高温乾燥時には、かん水により症状が軽減されるケースがある。</li> </ul>
ナモグリバエ	生育期 1. 育苗ハウスやほ場周辺の雑草を除去する。 2. 育苗中に産卵あるいは吸汁跡のある苗は、できる限り取り除く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春先は寄生蜂などの天敵類が多いので、それらの保護に努める。</li> <li>・5～6月の発生が多い。</li> </ul>

## 野菜類－葉菜類－レタス類－非結球レタス－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名						
						腐敗病	すそ枯病	灰色かび病	菌核病	斑点細菌病	軟腐病	べと病
1	Zボルドー		普	銅	M1	○	-	-	-	-	-	-
2	アフエットフロアブル		普	ベンチオピラド	7	-	○	○	○	-	-	-
3	カスミンボルドー		普	1.カスガマイシン 2.銅	24、M1	○	-	-	-	○	-	-
4	カッパーシン水和剤		普	1.カスガマイシン 2.銅	24、M1	○	-	-	-	○	-	-
5	カンタスドライフロアブル		普	ボスカリド	7	-	-	○	○	-	-	-
6	キノドーフロアブル		普	有機銅	M1	○	-	-	-	○	○	-
7	シグナムWDG		普	1.ピラクロストロピン 2.ボスカリド	11、7	-	○	○	○	-	-	○
8	ジャストフィットフロアブル		普	【*1】	11、7	-	-	-	-	-	-	○
9	スターナ水和剤		普	オキシリニック酸	31	○	-	-	-	-	○	-
10	ゾーベック エンカンティア SE		普	オキサチアピプロリン ファモキサドン	49、11	-	-	-	-	-	-	○
11	ドキリンフロアブル		普	有機銅	M1	○	-	-	-	-	○	-
12	トップジンM水和剤		普	チオファネートメチル	1	-	-	○	○	-	-	-
13	バリダシン液剤5		普	バリダマイシン	U18	○	○	-	-	-	○	-
14	バレード20フロアブル		普	ピラジフルミド	7	-	○	○	○	-	-	-
15	ピシロックフロアブル		普	ピカルブトラゾクス	U17	-	-	-	-	-	-	○
16	ファンタジスタ顆粒水和剤		普	ピリベンカルブ	11	-	○	○	○	-	-	-
17	フロンサイドSC		普	フルアジナム	29	-	○	-	-	-	○	-
18	フロンサイド粉剤		普	フルアジナム	29	-	○	-	-	-	-	-
19	ポリオキシンAL水溶剤		普	ポリオキシン	19	-	-	-	○	-	-	-
20	ランマンフロアブル		普	シアゾファミド	21	-	-	-	-	-	-	○
21	レーバスフロアブル		普	マンジプロバミド	40	-	-	-	-	-	-	○

【\*1】1.フルオピコリド 2.ベンチアバリカルブイソプロピル



## 野菜類-葉菜類-レタス類-非結球レタス-サラダ菜-殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病虫害雑草名
						褐斑病
1	アリエッティ水和剤		普	ホセチル	P7	○
2	ストロビーフロアブル		普	クレソキシムメチル	11	○

## 野菜類-葉菜類-レタス類-非結球レタス-リーフレタス-殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病虫害雑草名				
						すそ枯病	べと病	軟腐病	斑点細菌病	腐敗病
1	ダコニール1000		普	TPN	M5	○	○	-	-	-
2	ヨネポン水和剤		普	ノニルフェノールスルホン酸銅	M1	-	○	○	○	○

## 野菜類-葉菜類-レタス類-非結球レタス-リーフレタス-殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病虫害雑草名				
						アブラムシ類	ヨトウムシ	オオタバコガ	ナモグリバエ	ハスモンヨトウ
1	ハクサップ水和剤	抑制	劇	1.フェンバレレート 2.マラソン	3A、1B	○	-	○	-	-
2	プレオフロアブル		普	ピリダリル	un	-	-	○	○	○

## 野菜類－葉菜類－せり科葉菜類－セルリー－殺菌剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名		
						菌核病	斑点病	軟腐病
1	アフエットフロアブル		普	ペンチオピラド	7	○	○	-
2	エコショット		-	バチルス ズブチリス	44	-	○	-
3	スターナ水和剤		普	オキシリニック酸	31	-	-	○
4	ストロビーフロアブル		普	クレソキシムメチル	11	-	○	-
5	ダコニール1000		普	TPN	M5	-	○	-
6	トップジンM水和剤		普	チオファネートメチル	1	-	○	-

## 野菜類－葉菜類－せり科葉菜類－セルリー－殺虫剤

※農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている登録内容を確認してください。  
更新年月日:2022/11/1

	農薬の名称	群馬県指定	製剤毒性	有効成分の種類	作用機構分類	病害虫雑草名						
						ナモグリバエ	アブラムシ類	ハスモンヨトウ	ハマグリバエ類	ヨトウムシ	コナジラミ類	マメハマグリバエ
1	アクタラ粒剤5	抑制	普	チアマトキサム	4A	○	-	-	-	-	-	-
2	アドマイヤーフロアブル		劇	イミダクロプリド	4A	-	○	-	-	-	-	-
3	アフーム乳剤	抑制	普	エマメクチン安息香酸塩	6	-	-	○	○	○	-	-
4	アルバリン粒剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	-	○	-	-	-	-	-
5	アルバリン顆粒水溶剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	-	○	-	-	-	-	-
6	カスケード乳剤	抑制	普	フルフェノクスロン	15	-	-	○	-	-	○	○
7	コテツフロアブル		劇	クロルフェナピル	13	-	-	-	-	○	-	-
8	スタークル粒剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	-	○	-	-	-	-	-
9	スタークル顆粒水溶剤	抑制	普	ジノテフラン	4A	-	○	-	-	-	-	-
10	スピノエース顆粒水和剤	抑制	普	スピノサド	5	-	-	-	○	-	-	-
11	ハチハチフロアブル	抑制	劇	トルフェンピラド	I:21A F:39	○	○	-	-	-	-	-
12	モスピラン粒剤	抑制	普	アセタミプリド	4A	○	○	-	-	-	-	-
13	モスピラン顆粒水溶剤	抑制	劇	アセタミプリド	4A	○	○	-	-	-	-	-
14	ランネット45DF	重点	劇	メソミル	1A	-	○	○	-	○	-	-